

《後鑑 第一篇》

图书基本信息

书名：《後鑑 第一篇》

13位ISBN编号：9784642003377

10位ISBN编号：4642003371

出版时间：1998/09

出版社：吉川弘文館

作者：成島良讓,黑板 勝美 (編)

页数：748

版权说明：本站所提供下载的PDF图书仅提供预览和简介以及在线试读，请支持正版图书。

更多资源请访问：www.tushu000.com

《後鑑 第一篇》

内容概要

後鑑は徳川幕府の奥儒者成島良譲が幕命を奉じ、足利尊氏以来義昭に至るまで、室町幕府将軍に関する史料を編集して、一条ごとに綱文を立てたものにかかり、本篇三百四十七巻附録二十巻に上る。本書は先に旧輯続国史大系第六巻より第八巻まで之を三篇としたが、今之を四篇に分ち、本巻は、その第一篇として元弘元年九月尊氏初度の西上より第二代義詮の死に至るまで、凡そ三十七年間の記事を収めた。

《後鑑 第一篇》

精彩短評

1、建武以後的事等去了那邊再慢慢來

《後鑑 第一篇》

版权说明

本站所提供下载的PDF图书仅提供预览和简介，请支持正版图书。

更多资源请访问:www.tushu000.com